

# 学校案内

## School Guide



熊本城



国立病院機構 熊本医療センター



熊本市役所



加藤神社



熊本県立美術館



サクラマチクマモト

### ACCESS



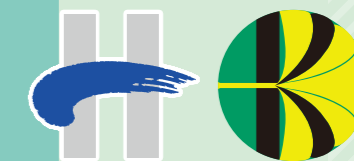
- 桜町バスターミナルから (徒歩)5分  
(都市バス) 島1・島2 荒尾橋行 国立病院前下車  
島3 上熊本営業所行 国立病院前下車
- JR熊本駅から  
(熊本都市バス) 第一環状線 うるさんまち(蔚山町)下車 徒歩10分  
(市内電車) 健軍行 熊本城前下車 徒歩10分  
(シャトルバス) 桜町バスターミナル行 直行便
- 阿蘇まもとと空港から  
(空港リムジンバス) 桜町バスターミナル行 50分  
(タクシー) 40分



## National Hospital Organization Kumamoto Medical Center Nursing School



受け継がれる伝統  
看護のこころと看護のわざで  
未来を拓く



独立行政法人 国立病院機構  
熊本医療センター  
附属看護学校

令和5年度

お問い合わせ  
入学案内請求は



独立行政法人 国立病院機構  
熊本医療センター附属看護学校  
〒860-0008 熊本中央区二の丸1番5号  
TEL096-352-5691 問い合わせ時間/平日9:00~17:00  
<https://kumamoto.hosp.go.jp/school/>



附属看護学校  
ホームページ



## ご挨拶

国立病院機構熊本医療センター院長  
同附属看護学校長

高橋 毅

当校は、熊本城二の丸の場内にあり、政令指定都市の中心地にもかかわらず、美術館・博物館たたく緑ゆたかな恵まれた教育環境にあります。日本有数の高度急性期病院である国立病院機構熊本医療センターの附属看護学校です。その一部をご紹介します。

◆実践重視のハイレベルな講師陣が揃っています。日本有数の救急病院である国立病院機構熊本医療センターを担う、現職の専門医による最新の医学教育を行います。また、経験豊富な専任教員と、第一線で活躍するベテラン看護師・認定看護師・専門看護師・特定行為研修修了看護師が、優しく丁寧に看護学を教育します。

◆皆さんが所属する母体病院が実習施設です。550床を有する熊本医療センターは、高度急性期に特化したすべての診療科が揃う総合病院です。170名の医師と700名の看護師が皆さんの実習のお手伝いをします。

◆医療者向けの教育設備と機能が整っています。講義は病院敷地内に独立する校舎で行います。病院本館の施設である医療者向けの図書室やe-ラーニング、また新館スキルアップラボに完備した数々の医学用シミュレーターも皆さんは使用することができます。また地域医療研修センターで行われている、一般医療者向けの様々なセミナーや講演を無料で聴講することができます。

◆通学・勉学に最適な環境です。学校・病院とも、熊本城二の丸の場内にあり、政令指定都市の中心地にもかかわらず、美術館・博物館たたく緑ゆたかな恵まれた教育環境にあります。サクラマチバスセンターから徒歩5分で、国立病院シャトルバスも1時間に1本巡回しています。

◆学生生活を楽しんで下さい。病院新館7階の展望レストランは、皆さんの為の学食でもあります。豊富なメニューを学生価格で提供しています。熊本城を間近に眺めながら、仲間とのランチを楽しんで下さい。喫茶（DOUTOR）、コンビニエンスストア（LAWSON）も充実しています。

◆学生の皆さんの健康管理は、熊本医療センターが責任を持って行います。安心して、勉学、サークル活動、ボランティアにいそしんで下さい。

◆卒業後は、国立病院機構の病院や、皆さんが希望される公立病院、公的病院へ全員が就職できますよう全力で支援いたします。

以上、当院の特徴をいくつか列挙させていただきました。あこがれの看護師への夢を当校でかなえてみませんか？ 精一杯お手伝いさせていただきます。



本校は、1976（昭51）年学校教育法第82条の2に規定する専修学校となり、1995（平7）年文部省告示第7号により「専門士」と称することができる専門課程として承認された学校です。

### 教育理念

本校は、「自主・責任秩序・融和」の精神に基づき、生命の尊厳を基盤として豊かな人間性をはぐくみ、科学的根拠と倫理に基づいた質の高い看護実践ができる看護の専門職業人を育成します。

#### 自主

常に物事の真髄に目を向け、広い視野に立って自分の力で考え、自ら課題を発見できる学生を育てます。そして一人ひとりが自発的に行動し、それぞれの力を十分に発揮できるように支援します。

#### 責任秩序

組織の中で看護の専門職業人としてのモラルを身につけながら、最後まで役割を果たすことができる学生を育成します。その中で学生が自分の存在価値を認め、成長していけるよう支援します。

#### 融和

一人ひとりの個性や人権を互いに尊重し、相手の立場に立って行動できる学生を育成します。そのためには、様々な意見や考えに触れることで相手をよく知り理解できるように支援します。その中でよい影響を与え合い、さらに新たなものを創り出し未来を変えていく力につなげます。

### 教育目的

看護師として必要な知識・技術・態度を身につけ、独立行政法人国立病院機構及び社会に貢献し得る有能な人材を育成する。

### 教育目標(ディプロマポリシー)

1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・霊的に統合された生活者として理解することができる。
2. 一人ひとりの健康状態に応じて、最善の看護を選択し、科学的根拠に基づいた看護を実践できる。
3. 一人ひとりの多様な価値観や人権を尊重し、倫理観に基づいて看護を実践できる。
4. 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割を理解し、多様な場で生活する人々の生活の質の向上のために多職種と連携・協働する意義と方法を理解することができる。
5. 自己を理解し、他者を尊重したうえで、人間関係を構築することができる。
6. 専門職業人としての責任を自覚し、広い視野にたつて物事を考え、自己研鑽することができる。

### 本校の入学受け入れの方針(アドミッションポリシー)

1. 課題に向き合い積極的に行動できる人
2. 誠実で責任感のある行動ができる人
3. 人との関わりを大切に、コミュニケーションがはかれる人
4. 相手の話をよく聴き、柔軟な考え方ができる人
5. 看護職として明確な意思を持っている人

### 目指す卒業生像

1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的に統合された生活者として理解する。
2. 生命を尊び、人々の多様な価値観を尊重し、看護の専門職業人として倫理観に基づいた行動をとることができる。
3. 自己を理解し、他者を尊重したうえで人間関係を深めることができる。
4. 科学的根拠にもとづき、対象の生活をよりよくするために看護実践ができる。
5. 保健医療福祉チームの一員として、看護の役割を理解し果たすことができる。
6. 国際社会の動きに関心を持ち、広い視野をもって看護を実践できる。
7. 自らを高めるために継続的に学習し、看護の発展に携わることができる。
8. 看護者としてふさわしい品格を保ち、人間の喜びや痛み、苦しみをわかちあえる豊かな人間性を備えている。



## 沿革

本校は創立70年を超える歴史ある学校です。

本校は、前々身の熊本陸軍第一病院の陸軍看護婦養成所として発足し、その後、2004(平成16)年4月に母体病院の名称変更に伴い、現在の独立行政法人国立病院機構熊本医療センター附属看護学校となりました。創立から76年を経て2022年3月末時点で卒業生は2,850名を超えました。卒業生は、熊本をはじめ、県内外はもとより海外を含めて、様々な看護活動の場あるいは看護基礎教育の場など幅広い分野で活躍しています。

昭和19年	熊本陸軍病院に附属した看護婦養成所として開設される
昭和20年12月	国立熊本病院の発足と共に、同附属養成所となる(卒業生36名)
昭和22年7月	新制度甲種看護婦養成所に指定(第1期生20名入学)
昭和23年6月	保健婦助産婦看護婦法改正により、国立熊本病院附属高等看護学院と改称
昭和26年4月	認可
昭和43年4月	保健婦助産婦看護婦学校養成所指定規則の一部改正により、学科目、授業時間数が大幅に改正されて新カリキュラムとなる
昭和48年7月	新校舎竣工
昭和50年4月	厚生省組織規程の一部改正により、国立熊本病院附属看護学校と改称
昭和51年4月	学校教育法第82条の2に規定する専修学校となる
平成2年4月	養成所指定規則、指導要領の改正により、医療をとり巻く社会状況の変化に対応できるように配慮し、又ゆとりある教育を目指して教育課程が改正された
平成7年1月	文部省告示第7号により、専門士と称することができる専門課程として認められる
平成8年9月	創立50周年記念式典、記念誌発刊
平成9年4月	保健師助産師看護師学校養成所指定規則の一部改正により教育内容の充実、単位制が導入され、教育課程が改正
平成16年4月	母体施設の独立行政法人化により、独立行政法人国立病院機構熊本医療センター附属看護学校と改称
平成16年10月	新校舎竣工
平成18年9月	創立60周年記念式典、記念誌発刊
平成21年4月	保健師助産師看護師学校養成所指定規則の一部改正により、看護実践能力を強化するため教育課程が改正
平成28年10月	創立70周年記念特別講演会
令和4年3月	卒業生 2,855名



 2022年、創立76周年になりました。

## 概況

### 学校職員



学校長  
高橋 毅



副学校長  
橋本伸朗



事務部長  
牧野 功



教育主事  
黒木智鶴



副主事  
橋口清美



副主事  
田中紀代美



教育主任  
市場美織



教育主任  
高木佳寿美



教員  
東垂水朋子



教員  
吉竹あゆ



教員  
坂本めぐみ



教員  
川野友美

### 教育課程

看護専門課程 看護学科(三年課程)

### 定員

1学年定員 40名(総定員120名)

### 学校の概要

#### 1. 学校生活・学習環境

教育理念にかける3つの精神にこめた看護専門職となるよう本校が大切に取組んでいることがあります。

##### － 充実した学習環境

落ち着いた雰囲気のある校舎。実習室には、様々なシミュレーターやモデル人形をそろえています。学校生活では、隣接の母体病院にあるコンビニや食堂も利用できます。

##### － 学生を全力でサポート！

入学間もない新入生には“ウエルカムタイム”で先輩学生が校舎内や、学校生活の1日の時間をどのように過ごすか、優しく説明しています。看護技術を習得する時期“ピアラーニング”といい、先輩学生が後輩に指導する機会を設けています。教え学ぶなかで、お互いがいろいろなことを感じ考え、看護の学習者として成長する機会があります。

##### － 多彩な講師陣による講義と熱心な実習指導

医療・看護以外の科目は、学校外から様々なご経歴の講師による講義が受けられます。医療や看護については、最新の医療・看護を提供している職員の講義を受けることができます。

#### 2. 卒業後の進路

本校での履修を終えた学生のほとんどは病院施設に就職します。就職先は、母体病院の国立病院機構熊本医療センターをはじめ県内外の国立病院機構、近隣の公的病院などです。また、数名はさらなる資格取得を目指し、看護系大学3年次や看護教諭学科、助産学科へ進学します。このようにして、卒業生は様々な分野で活躍しています。

#### 3. 看護師国家試験

看護師国家試験は常に全国平均を上回り、100%の高い合格率を維持しています。国家試験対策としては、1年次から自ら課題をみつけ取り組む姿勢を身につけ、自主的に学び続けることを大切に、学生を支援しています。令和3年度看護師国家試験は合格率100%でした。

### 卒業生進路

#### 進学

学校名	2019年度	2020年度	2021年度
熊本大学看護教諭特別別科			1
京都医療センター附属京都看護助産学校(助産学科)	1		1
佐賀県立総合看護学院	1		
熊本保健科学大学助産別科			1

#### 就職

	施設名	2019年度	2020年度	2021年度
熊本県内	国立病院機構 熊本医療センター	29	24	26
	熊本再春医療センター		1	
	熊本南病院			1
	熊本市民病院			1
	済生会熊本病院	1	1	
九州内	熊本総合病院	1		
	熊本大学医学部附属病院	1		
	社会医療法人愛育会 福田病院		1	1
	九州医療センター		2	2
九州外	長崎医療センター		1	
	福岡病院	1		
	西別府病院			
九州外	鹿児島大学病院			1
	国立病院機構 東京医療センター		2	2
	国立病院機構 大阪医療センター			1
	国立病院機構 名古屋医療センター			1
九州外	国立循環器病研究センター	2		
	国立国際医療研究センター			
九州外	国立成育医療研究センター	1		1

講師紹介

講師陣は専任教員の他、国立病院機構熊本医療センターの医師・看護師や近隣の大学教授が専門性を活かした授業を行っています。看護師国家試験は、毎年100%の合格実績を残しています。

学 科 目	講 師 名	所 属 ・ 職 名
人間工学	西島 衛治	九州看護福祉大学 名誉教授
情報科学	坂西 文俊	元)有明工業高等専門学校 教授
文学	小笠原 淳	熊本学園大学 外国語学部東アジア学科 准教授
生活科学	阿草 哲郎	熊本県立大学 環境共生学部環境資源学科 准教授
健康と癒し	古澤嗣佳子	平成音楽大学 非常勤講師
	平野 龍	NPO法人ひとづくりJAPANネット陸上競技事業部主任
英語講読	池田 裕子	熊本大学 非常勤講師
人間関係論	高木ひろみ	臨床心理士
	吉田 道雄	熊本大学 名誉教授
社会学	伊吹 唯	熊本保健科学大学 保健科学部 共通教育センター 助教
心理学	江崎百美子	くまもと心理カウンセリングセンター 副代表
生命倫理	木村真知子	城北高等学校看護専攻科 特任非常勤講師
教育学	金戸 憲子	中九州短期大学 専任講師
生涯学習論	金戸 憲子	中九州短期大学 専任講師
英会話	林 久美	非常勤講師
解剖生理学	松野健二郎	前)獨協医科大学 特任教授
看護形態機能学	松野健二郎	前)獨協医科大学 特任教授
生化学	吉田 卓矢	熊本県立大学 環境共生学部環境共生学食健康環境学専攻 准教授
病理学	光山佳奈子	熊本医療センター 病理診断科医師
微生物学	江藤 晶	日本総合教育専門学校 非常勤講師
薬理学	湊本 康則	熊本医療センター 薬剤部長
	佐々木幸作	熊本医療センター 副薬剤部長
	山田 政典	熊本医療センター 薬剤部主任
	平池美香子	熊本医療センター 薬剤部主任
	藤野 祥	熊本医療センター 薬剤部主任
疾病論Ⅰ(循環器・血液・免疫・アレルギー)	田山 信至	熊本医療センター 循環器内科部長
	藤本 和輝	熊本医療センター 診療部長
	岡本 実	熊本医療センター 心臓血管外科部長
	河北 敏郎	熊本医療センター 血液内科部長
	原田奈穂子	熊本医療センター 血液内科副部長
	井上 佳子	熊本医療センター 血液内科副部長
	辻 隆宏	熊本医療センター 総合診療科部長
疾病論Ⅱ(呼吸器・腎・泌尿器)	名村 亮	熊本医療センター 呼吸器内科部長
	櫻井 聖大	熊本医療センター 救命救急部長
	久保田竜生	熊本医療センター 外科副部長
	富田 正郎	熊本医療センター 臨床研究部長
	菊川 浩明	熊本医療センター 診療部長
	前田 喜寛	熊本医療センター 泌尿器科副部長
	銘苅 晋吾	熊本医療センター 泌尿器科医長
疾病論Ⅲ(女性生殖器・感覚器(眼耳)・内分泌疾患)	水元 孝郎	熊本医療センター 外科副部長
	山本 直	熊本医療センター 産婦人科医長
	榮木 大輔	熊本医療センター 眼科部長
	上村 尚樹	熊本医療センター 耳鼻咽喉科部長
	西川 武志	熊本医療センター 糖尿病・内分泌内科部長
	木下 博之	熊本医療センター 糖尿病・内分泌内科副部長
	西田 周平	熊本医療センター 糖尿病・内分泌内科医長
疾病論Ⅳ(消化器・皮膚)	杉 和洋	熊本医療センター 診療部長
	中田 成紀	熊本医療センター 消化器内科副部長
	石井将太郎	熊本医療センター 消化器内科副部長
	松山 太一	熊本医療センター 消化器内科副部長
	水元 孝郎	熊本医療センター 外科副部長
	野元 大地	熊本医療センター 外科医長
	久保田竜生	熊本医療センター 外科副部長
	牧野 公治	熊本医療センター 皮膚科部長
疾病Ⅴ(運動器・脳神経・救急処置)	福元 哲也	熊本医療センター 整形外科部長
	前田 智	熊本医療センター 整形外科副部長
	中馬 東彦	熊本医療センター リハビリテーション科副部長
	福田 和昭	熊本医療センター 整形外科副部長
	幸崎弥之助	熊本医療センター 脳神経内科部長
	中川 隆志	熊本医療センター 脳神経外科部長
	櫻井 聖大	熊本医療センター 救命救急部長
治療論	水元 孝郎	熊本医療センター 外科副部長
	久保田竜生	熊本医療センター 外科副部長
	野元 大地	熊本医療センター 外科医長
	瀧 賢一郎	熊本医療センター 診療部長
	日高 道弘	熊本医療センター 副院長
	富高 悦司	熊本医療センター 放射線治療科部長
	根岸 孝典	熊本医療センター 放射線科部長
	伊藤加奈子	熊本医療センター 放射線科副部長
	井上聖二郎	熊本医療センター 放射線科医長
	山田 茂雄	熊本医療センター 放射線科医長
生活とリハビリテーション	村上 寿一	熊本医療センター 理学療法士長
	福山 浩二	熊本医療センター 主任理学療法士
	藤木真倫子	熊本医療センター 主任言語聴覚士
	三輪栄太郎	熊本医療センター 理学療法士

学 科 目	講 師 名	所 属 ・ 職 名	
生活とリハビリテーション	榮 彩人	熊本医療センター 理学療法士	
	米田 奏子	熊本医療センター 理学療法士	
	久保田啓太	熊本医療センター 理学療法士	
	古賀 大地	熊本医療センター 理学療法士	
	西村 仁志	熊本医療センター 作業療法士	
	市原 佳樹	熊本医療センター 作業療法士	
	鶴田紫央里	熊本医療センター 言語聴覚士	
	栄養学	吉田 卓矢	熊本県立大学環境共生学部環境共生学食健康環境学専攻 准教授
	臨床栄養学	四元 有吏	熊本医療センター 栄養管理室長
	現代医療と看護	高橋 毅	熊本医療センター 学校長
	橋本 伸郎	熊本医療センター 副校長	
公衆衛生学	上野 達郎	菊池有働病院 医師	
	荒木紀代子	熊本県立大学 名誉教授	
社会福祉	橋本真奈美	九州看護福祉大学 社会福祉学科 准教授	
関係法規	牧野 功	熊本医療センター 事務部長	
看護倫理	甲斐 愛子	非常勤講師	
看護研究演習	沼田 裕美	非常勤講師	
成人看護学援助論Ⅰ	藤本 仁	熊本南病院 看護師	
	前川 友成	熊本医療センター 副看護師長(集中ケア認定看護師)	
	松本 将太	熊本医療センター 看護師	
	石井 香織	熊本医療センター 副看護師長(集中ケア認定看護師)	
成人看護学援助論Ⅱ	上田 麻衣	熊本医療センター 副看護師長	
	中野 宏俊	熊本医療センター 看護師	
	石橋 沙貴	熊本医療センター 看護師	
	田中 悠	熊本医療センター 看護師	
	前蘭 美香	熊本医療センター 看護師	
	天野友紀子	熊本医療センター 看護師	
	高瀬 和泉	熊本医療センター 看護師	
	清田知佳子	熊本医療センター 看護師	
成人看護学援助論・演習	深山 美香	熊本医療センター 副看護師長(透析看護認定看護師)	
	山口明日美	熊本医療センター 看護師	
老年看護学援助論	坂本真一郎	菊池病院 副看護師長	
	田平 佳苗	熊本医療センター 看護副部長(摂食嚥下認定看護師)	
老年看護学援助論・演習	吉田 歩	熊本南病院 副看護師長	
	上田緋沙美	熊本医療センター 副看護師長(脳卒中リハ認定看護師)	
	久野あゆみ	熊本医療センター 看護師	
	村上果奈美	熊本医療センター 看護師	
	山内 祐美	熊本医療センター 看護師	
	本田代利子	熊本医療センター 看護師	
	松永 杏仲	熊本医療センター 看護師	
小児看護学援助論	水上 智之	熊本医療センター 小児科部長	
	緒方 美佳	熊本医療センター 小児科副部長	
	右田 昌宏	熊本医療センター 小児科医長	
	小山 真輝	熊本医療センター 小児科医長	
	濱口 正義	熊本医療センター 小児科医長	
小児看護学援助論・演習	田上 菜摘	熊本医療センター 看護師	
	岡村 沙織	熊本医療センター 看護師	
	古澤 桂子	再春医療センター 看護師	
	中山 里沙	再春医療センター 看護師	
母性看護学概論	深水 素子	非常勤講師	
母性看護学援助論Ⅰ	深水 素子	非常勤講師	
母性看護学援助論Ⅱ	高木 みか	熊本医療センター 産婦人科部長	
母性看護学援助論・演習	原田なをみ	保健科学大学助産別科 教授	
	原田なをみ	保健科学大学助産別科 教授	
	深水 素子	非常勤講師	
精神看護学概論	北里 真弓	前)保健科学大学 教授	
精神看護学援助論	山下 建昭	熊本医療センター 精神科部長	
精神看護学援助論・演習	楡井 俊史	菊池病院 副看護師長	
	村上 誠一	熊本医療センター 看護師	
	深水 綾菜	熊本医療センター 看護師	
	小田 泰介	菊池病院 副看護師長	
在宅看護概論	松本マヨイ	非常勤講師	
在宅看護援助論	木村 浩美	社会福祉法人寿量会ホームサポートセンター 副センター長	
在宅看護援助論・演習	嶋野さとみ	くまもと成城病院 看護師長	
	池田としえ	熊本医療センター 地域医療連携係長	
	川上 瞬	訪問看護ステーションレシーブ 理学療法士	
	香月 麗	熊本医療センター WOC認定看護師	
	田中 裕貴	Cruto訪問看護ステーション 代表取締役	
	中本さおり	認定NPO法人NEXTEP 総括管理者	
医療安全	沖田 典子	熊本医療センター 医療安全管理係長	
看護管理と看護研究	内野かおり	熊本医療センター 看護部長	
	安藤 内美	熊本医療センター 副看護部長	
	南利 朱美	熊本医療センター 副看護部長	
	前田 志穂	熊本医療センター 副看護部長	
	倉富 明美	菊池恵楓園 看護部長	
災害看護・国際看護	上野 達郎	菊池有働病院 医師	
	八代 利香	鹿児島大学 医学部保健学科 教授	
	櫻井 聖大	熊本医療センター 救命救急部長	
	甲斐 彰	熊本医療センター 副看護師長	
	中嶋 美佳	熊本医療センター 救急外来看護師(救急看護認定看護師)	
	後藤 達広	熊本医療センター 救急支援担当者	

授業科目 単位数及び時間数

区分	科目名	単位数	時間数	区分	科目名	単位数	時間数	区分	科目名	単位数	時間数				
基礎分野	科学的思考の基盤	人間工学	1	30	基礎看護学	看護学概論	1	30	領域横断科目(成人看護学・老年看護学)	周手術期看護援助論	1	30			
		情報科学	1	30			基礎看護技術論	1		30		終末期看護援助論	1	30	
		文学	1	30			フィジカルアセスメント	1		30		健康支援援助論 I	1	30	
		生活科学	1	30			日常生活援助技術 I	1		30		健康支援援助論 II	1	30	
		健康と癒し	1	30			日常生活援助技術 II	1		30		周手術期看護実習	2	90	
		英語講読	1	30			日常生活援助技術 III	1		30		終末期看護実習	2	90	
		人間関係論	2	45			診療の補助技術 I	1		30	小計	8	300		
		人間と生活	1	30			診療の補助技術 II	1		15	小児看護学	小児看護学概論	1	30	
		社会の理解	1	30			診療の補助技術 III	1		15			小児看護援助論 I	1	30
		心理学	1	30			看護過程展開技術	1		30			小児看護援助論 II	1	30
		生命倫理	1	15			看護倫理	1		15			小児看護技術	1	15
		哲学	1	30			看護研究	1		30	臨地実習	小児看護学実習	2	90	
		教育学	1	30			基礎看護技術実習	1		30		小計	6	195	
		英会話	1	30			日常生活援助技術実習	1		45	母性看護学	母性看護学概論	1	30	
	小計	14	390		看護過程展開技術実習	2	60		母性看護援助論 I	1		30			
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学	2	60	専門分野	地域・在宅看護論	地域の暮らしを支える看護 I	1	15	専門分野	母性看護学	母性看護援助論 II	1	15	
		看護形態機能学	1	30			地域の暮らしを支える看護 II	1	30			母性看護援助論 III	1	30	
		生化学	1	15			在宅看護学	在宅看護概論	1		30		母性看護学実習	2	90
		病理学	1	15			在宅看護援助論 I	1	30		小計	6	195		
		微生物学	1	30			在宅看護援助論 II	1	30		精神看護学	精神看護学概論	1	30	
		薬理学	1	30			在宅看護援助論 III	1	30				精神看護援助論 I	1	30
		臨床薬理学	1	15			在宅看護論実習	2	90				精神看護援助論 II	1	15
		疾病論 I (循環器・血液・免疫・アレルギー)	1	30			小計	9	270				精神看護援助論 III	1	30
		疾病論 II (呼吸器・腎・泌尿器)	1	30			成人看護学	成人看護学概論	1		30		精神看護学実習	2	90
		疾病論 III (女性生殖器・感覚器(視覚・聴覚)・内分泌疾患)	1	30			成人看護援助論 I	1	30		小計	6	195		
		疾病論 IV (消化器・皮膚)	1	30			成人看護援助論 II	1	30		医療安全	医療安全	1	15	
		疾病論 V (運動器・脳神経・救急処置)	1	30			成人看護援助論 III	1	30				看護管理学	1	30
		治療論	1	30			成人看護学実習(クリティカルケア)	2	90				災害看護・国際看護	1	30
		生活とリハビリテーション	1	30			小計	6	210				看護統合援助	1	30
		栄養学	1	30			老年看護学	老年看護学概論	1		30		看護統合実習 I	1	30
		現代医療と看護	1	15			老年看護学援助論	1	30		小計	7	225		
		健康支援と社会福祉制度	公衆衛生学	1		30		老年看護学実習(健康支援)	2		90	合計	103	3105	
			社会福祉	2		30		小計	4		150				
			生活者の健康を守る法と施策	1		15									
			関係法規	1		15									
		小計	22	540											

学校校舎



**図書室** 書籍や看護雑誌、DVDが揃っています。学習の場としても活用しています。  
**学生ラウンジ** 休み時間に、学生がくつろげる空間です。  
**情報科学室** パソコンでの資料作りやインターネット環境が整備されています。



**基礎看護実習室** 実際の医療の現場に近い環境で学ぶことができます。  
**在宅看護実習室** 居宅環境をイメージした実習室で、在宅看護を学びます。

実習施設一覧

領域	科目名	実習場所	領域	科目名	実習場所
専門分野 I	基礎看護援助技術実習 *新カリキュラム科目(専門分野)	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター	在宅看護論 統合分野	在宅看護論実習	医療法人社団金森会 看護リハビリセンターこころ 医療法人社団寿重会 訪問看護ステーション清雅苑 医療法人朝日野会 朝日野訪問看護ステーション 医療法人堀尾会 訪問看護ステーションたぐま 熊本九州松栄産業 江津しょうぶ苑訪問看護ステーション 熊本県看護協会 訪問看護ステーションくまもと 医療法人清和会 水前寺とうや病院在宅ステーション水前寺訪問看護事業所 (株)PLUNURSE 訪問看護ステーションCruto (株)熊本在宅生活支援サービス 訪問看護ステーションレシブ 熊本市高齢者支援センター ささえりあ幸田 熊本市高齢者支援センター ささえりあ井芹 熊本市高齢者支援センター ささえりあ熊本中央 熊本市高齢者支援センター ささえりあ水前寺 熊本県看護協会 居宅支援事業所くまもと 医療法人山部会 成城居宅介護支援事業所 医療法人社団松下会 居宅介護支援事業所白藤 医療法人清和会 水前寺とうや病院在宅ステーション水前寺居宅介護支援事業所 指定居宅介護支援事業所 地域介護相談センターけあまっぶ城西 株式会社ウィーブル 居宅介護支援事業所ウィーブル (株)シンパクト 居宅介護支援事業所ケアサポートメロン (有)八房エイジェントケア 医療法人社団金森会 介護老人保健施設あさひコート(通所) 医療法人金澤会 介護老人保健施設育翔苑(通所) 医療法人清和会 老人保健施設シルバピア水前寺(通所) (株)シンパクト ケアサポートメロン(通所) 九州松栄産業 江津しょうぶ苑小規模多機能ホーム 医療福祉法人健成会小規模多機能ハウス ほがらか 医療法人金澤会グループホームあおのの家 九州松栄産業 黒髪しょうぶ苑グループホーム 独立行政法人国立病院機構熊本医療センター医療相談支援センター 独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター
	日常生活援助技術実習 *新カリキュラム科目(専門分野)	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター			
問題解決技術実習	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター				
成人看護学実習 I	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター				
成人看護学実習 II	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター				
成人看護学実習 III	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター				
老年看護学	老年看護学実習 I	医療法人山部会 住宅型有料老人ホーム メディケアホームヒルズ成城 社会福祉法人リアルライトホーム 養護老人ホーム ライトホーム 熊本市社会福祉事業団 養護老人ホーム 明飽苑 熊本市社会福祉事業団 養護老人ホーム 明生園 社会福祉法人健成会 ウェルネスクエア和楽 熊本市社会福祉事業団 西里老人福祉センター (予定)			
	老年看護学実習 II	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター			
小児看護学	小児看護学実習	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター 独立行政法人国立病院機構 熊本再春医療センター 熊本学園大学付属 敬愛幼稚園 社会福祉法人となかいま研究会 あいあい保育園 社会福祉法人となかいま研究会 本妙寺こども園			
	母性看護学実習	社会医療法人愛育会 福田病院 独立行政法人国立病院機構 指宿医療センター 熊本市こども文化会館 医療法人 創起会 くまもと森都総合病院			
精神看護学	精神看護学実習	独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター 独立行政法人国立病院機構 菊池病院 公益社団法人熊本県精神科協会 熊本県あかねワークセンター			
	合計	1020時間 (2021年実績)			

母体病院



救命救急医療と高度先進医療を担う急性期総合病院です。  
 ●熊本県の中核を担う救命救急センター  
 ●地域医療支援病院  
 ●災害拠点病院  
 ●地域がん診療連携拠点病院



レストラン(学食)



カフェ

# 年間行事



校内演習



グループワーク



誓いの式



みんなで合格祈願



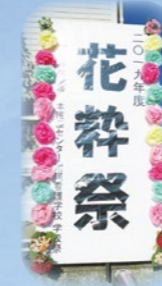
入学式



看護の日(清掃ボランティア)



学生交流会(スポーツ大会)



花粋祭



看護研究発表会



卒業式

- 学生交流会(スポーツ大会)
- 看護の日(清掃ボランティア)
- 2年生 問題解決実習開始
- オープンキャンパス
- 夏季休業

- 学生交流会
- 熊本市災害福祉訓練
- 花粋祭

- 看護研究発表会
- 冬季休業
- 1年生 日常生活援助技術実習

- 一般・社会人入学試験(二次)
- 看護師国家試験

4月  
Apr

5月  
May

6月  
Jun

7月  
Jul

8月  
Aug

9月  
Sep

10月  
Oct

11月  
Nov

12月  
Dec

1月  
Jan

2月  
Feb

3月  
Mar

- 始業式
- 入学式
- 新入生ガイダンス
- 3年生 領域別実習開始(11月まで)
- 消防訓練
- 春季健康診断
- 学生交流会

- 学校説明会
- 1年生 日常生活援助技術実習
- 1年生 基礎看護援助技術実習

- 誓いの式
- 秋季健康診断
- 推薦入学試験

- 2年生 老年看護学実習I  
・母性看護学実習
- 一般・社会人入学試験(一次)

- 卒業式
- 終業式
- 春季休業



オープンキャンパス



学生交流会  
学生を支援するのは教職員だけではなく、学生同士でも。



消防訓練



電子テキストによる講義



国立病院機構熊本医療センター附属看護学校  
National Hospital Organization Kumamoto Medical Center School of Nursing

# 学生の生活

— 学生の1日の生活 —

## 1年生

### 基礎的な知識・技術を習得

文学や情報科学といった教養科目や解剖生理学、母体病院の医師による疾病論、さらに看護を実践するために必要な基礎的な技術を学習します。論理的思考を養い看護の対象である人間と人間の生活について考え、看護の基礎となる知識と技術の習得を目指します。

## 2年生

### さらに専門的にステップアップ

1年生での学びを基盤に対象の状態に応じた看護について具体的に学習します。母体病院の看護師による講義もあり、あこがれた看護師が身近な存在になります。また、看護学実習では受け持ちの対象の健康問題を解決していく過程を学びます。

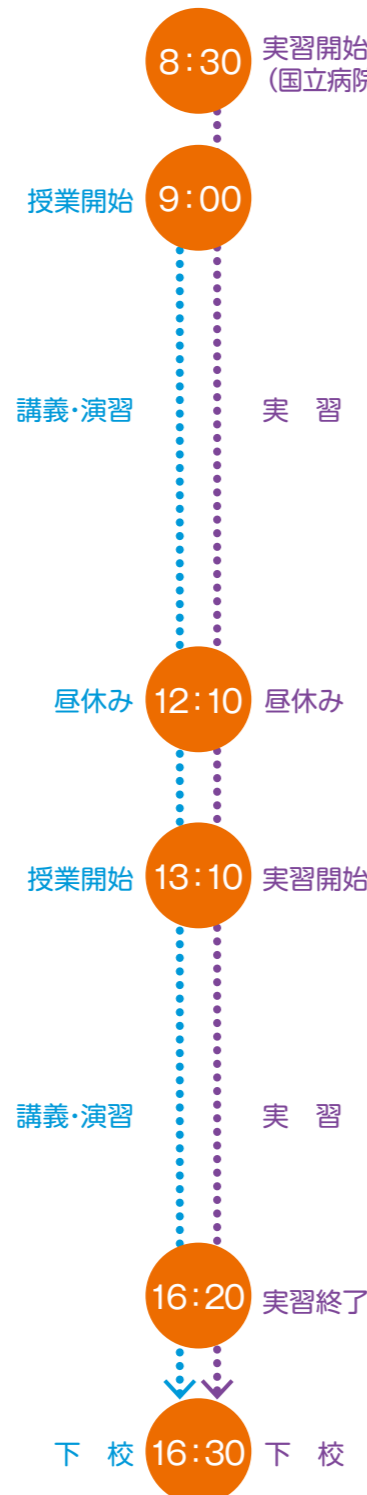
## 3年生

### 本格的な臨地実習

母体病院を中心に、地域の様々な施設での実習を通して、対象の特性や看護実践の場の特徴に応じた援助について学びます。これまで培った知識や技術を看護実践の場で実践しながら、よりよい看護を探究するための考え方や方法を学びます。

学内での1日

臨地実習の1日



### 臨地実習

臨地実習は主として、国立病院機構熊本医療センターで行います。病床数550床を有し、救命救急医療、政策医療、高度先進医療を中心とした総合診療および教育研修、研究、国際医療協力と幅広い分野に積極的に取り組んでいます。学生の指導においては全病棟に実習指導者が配置され、高い教育効果をあげています。院外実習としては、訪問看護ステーション、老人ホーム、介護老人保健施設、幼稚園等があります。

### 学習支援—看護技術教育—

基礎看護技術の習得では、講義終了後、2年生と1年生がともに教えあい学びあう中で成長できるような学習体系を整えています。グループで演習し、相談しやすい雰囲気の中で、お互いを高めあいながら学習することができます。これは、先輩、後輩との関係を築き、自ら学ぶことのできる力を身につけることにもつながっています。

## 在校生の声



3年生  
中原 美羽

3年生は、臨地実習が中心となり、実際の医療・看護の現場で多くの患者さんと医療従事者の皆さんと関わりながら学んでいます。本校に隣接する母体病院で実習を行うことができ、患者さんを受け持つことで必要な看護について考え、さらには自己の看護観についても深められていることを実感しています。新型コロナウイルス感染症が流行している中でも実習ができています。母体病院の存在が大きく本校の魅力の一つです。感染対策と体調管理を徹底して毎日の実習に臨んでいます。

2年生は1年生で身につけた知識や技術を基盤に、より専門的な知識と技術の習得に取り組んでいます。認定看護師による専門性の高い講義も受けることができ、実際の症例をとおして対象に応じた看護について学習することができます。また、学生参加型の授業も多く、自ら考え課題に取り組むことで、看護師に求められる「学び続ける姿勢」を養うことができます。学校生活では、学生交流会やピアティングなど他学年と関わる機会が設けられており、仲を深めながら勉強方法だけではなく、不安や悩みを共有し互いに高め合えることができるのが魅力だと思います。皆さんと一緒に看護師を目指しましょう。



2年生  
久和 唯



1年生  
秋吉 遼太郎

1年生は看護の基礎となる知識や技術を学んでいきます。本校ではICT教育に力を入れており、電子テキストやクラウド型授業支援アプリを使用した授業を受けています。さらに、グループワークで学生間のコミュニケーションを図りながら課題に取り組んでいきます。そのため、授業をとおして自然と仲良くなることができ、学校生活がとても充実したものとなっています。男子学生は少ないですが、先生方やクラスメイトのおかげで日々楽しく過ごすことができています。私は、患者さんに笑顔になってもらえる看護師を目指して日々頑張っています。皆さんも私たちと一緒に看護師を目指しませんか。

## 卒業生の声



2014年度卒業生  
上山 幹太

看護学校を卒業し5年経ちましたが、今でも看護学校で学んだ看護の基礎が大切であると感じています。看護学校での実習は辛い事もありましたが、実習担当の看護師さんにたくさんの事を教えていただき、その学びが今でも生きています。また、看護学校の同期とは強い絆ができ、今でも心の支えです。私は循環器内科で働いていますが、心筋梗塞や心不全などで入院された患者さんが元気に退院できるように看護を頑張っています。日々進歩する医療の中で勉学に励み、質の高い医療や看護が提供できるように働いています。

看護学校での3年間は実習や勉強で大変なこともありましたが、先生方や仲間のサポートによりたくさんの経験ができ、かけがえのない時間でした。卒業後もその経験や仲間は私の心の支えとなっています。看護師となり5年目になりますが、何かあっても1人で悩むのではなく、病院スタッフに相談し助けをもらいながら、日々の看護を行うことができています。今後も日々学びながら成長できるように頑張っていきたいと思っています。



2015年度卒業生  
宮崎 成加



2003年度卒業生  
深山 美香

看護学校を卒業し、現在は副看護師長、透析看護認定看護師として活動をしています。認定看護師とは、特定の分野において高い専門性を発揮し、質の高い看護を行うスペシャリストです。私は、腎不全の患者さんがその人らしく豊かな人生を送れるよう、多職種と力を合わせて看護を提供しています。資格を取ることでスキルが増し、活動範囲も広がります。当院は、なりた自分自身に近づくためのキャリアアップ支援にも力を入れていますので、ぜひ一緒に働きましょう。